

POWER STEERING POMP



日本最大級の品揃え
軽自動車から大型車までの
豊富なラインナップ
安心の2年間ロング保障



豊富な商品在庫

品質マネジメントへの取り組み

パワーステアリングポンプ内部の部品は全てメーカー純正および自社開発による新品部品を使用し、新品同様もしくはそれ以上の性能を保持できるよう、組付けが行われます。

完成後は、すべて車載時と同じ状態で、負荷テストを実施し、圧力、オイルリークなどが各メーカーの適合基準に合致しているか厳重なチェックを行っています。

基本交換部品



カムリング



ローラー



サイドプレート



Oリングキット



ベアリング



フローバルブ



ブッシュ



ストレーナ



シャフト

ジャパンリビルトは事業活動を通じて地球環境に配慮し、持続可能な循環型社会の実現に貢献するリビルト業界のリーディングカンパニーであり続けたいと願っています。



JAPAN REBUILT CO., LTD.
OSAKA JAPAN



～パワステポンプ製造工程～

1 洗浄



専用の洗浄設備で大量の分解・洗浄を短納期で行います。



内部洗浄は細部のカーボン、スラッジ等が一切残らないように科学薬品で完全にクリーンな状態に仕上げます。



2 カムリング修正加工・測定



ベーン式ポンプの心臓部は独自開発したマシーンをを使い、高度な再生技術で各部の寸法公差を新品に匹敵させています。

3 ケース加工・内厘測定



ハウジングのネジ穴修正・面修正研磨を行い、各部のクリアランス測定を実施します。

4 バルブクリアランス測定



5 シャフトバランス・シャフトクリアランス測定



シャフト各部（軸受け・ブッシュ挿入・ローター挿入）のバランス・曲がりの検査を行い、さらに各部のクリアランス測定を実施、規定数値内の物を使用します。

6 テスト



各回転域での油圧・調整流量・固有吐出量を各メーカー標準のデータに基づき確認します。

組立て完了後、6機の専用テスターマシンにて低回転域・高回転域での全数値の確認を行い、各メーカーに準じた製品のみが出荷されます。